

アベノミクス効果により大企業を中心に IT 投資が活発化 金融大手のシステム統合案件の影響により技術者が不足

株式会社ビーブレイクシステムズ

ビーブレイクシステムズが様々な現場で感じたシステム業界における現在の景気動向を、現場目線で定期的に発信します。

【システム業界全般について】

2012年7月から12月のシステム開発の案件の数は増加傾向にあり、B to C向けのSNS構築やソーシャルゲームの案件が目立っていました。2013年1月から3月についても引き続きシステム開発の案件数は増加傾向にあり好調に推移しています。最近の傾向としてSNS構築、ソーシャルゲーム案件の他に、モバイルプラットフォーム構築案件が目立っています。この背景には、音楽・映像などのリッチコンテンツ化の進展や書籍などのコンテンツサービスの急速な普及があると思われます。

業務系のシステムの全体的な開発案件数は2013年3月以降、増加傾向です。4月から開始する新規の案件数についても昨年より増加傾向にあります。最近ではアベノミクスへの期待から大企業を中心に景況感が好転し昨年よりIT投資への意欲が活発化しているという話を耳にします。また金融大手の超大型のシステム統合プロジェクトに関する動きがいよいよ本格化した影響により、多くの技術者が関連案件に確保され、技術者が不足しているそうです。

新規で基幹業務システムの導入を検討する企業は2012年末に大幅に増加傾向にありました。2013年3月以降も好調に推移しています。

【エンジニアについて】

2013年1月から3月のエンジニアの需要は増加傾向、特にSE（システムエンジニア）レベルのエンジニアの需要が高まっています。また初級PG（プログラマー）についても採用される機会が増えていきます。エンジニアの単価は一般的に上昇傾向ですが、震災以前の高い水準と比較するとまだまだ乖離が大きく完全回復にはまだ時間がかかるとみています。

開発分野別の単価は、市場全体が好調で予算が潤沢なソーシャルアプリやソーシャルゲームなどのB to Cサービスの開発案件（PHP、Android、Objective-cなど）のエンジニア単価が上昇傾向です。

*文中に記載されている会社名、商品名は各社の登録商標または商標です。

■株式会社ビーブレイクシステムズ 会社概要

住所：〒141-0031 東京都品川区西五反田 2-19-3 五反田第一生命ビル

設立：2002年7月

資本金：6,000万円

代表取締役：白岩次郎

事業内容：統合型基幹業務パッケージ（ERP）「MA-EYES」等のパッケージ販売や、システムの受託開発。

URL：<http://www.bbbreak.co.jp/>

【本レポートに関するお問い合わせ先】

株式会社ビーブレイクシステムズ 担当：岡部、木塚

TEL：03-5487-7855 / FAX：03-5487-7854 / E-MAIL：info@bbbreak.co.jp